

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

地元の声

・急勾配の山があるため、大雨が降ったりすると非常に心配。(地元住民)

擁壁と防護柵をつくりま



事業の概要

- 事業箇所: みなかみ町小日向
- 事業内容: 擁壁工 122m、防護柵工 187m
- 事業期間: 令和元年度～

事業前

- ◆ 斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 擁壁と防護柵をつくることにより、落石や崩壊土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



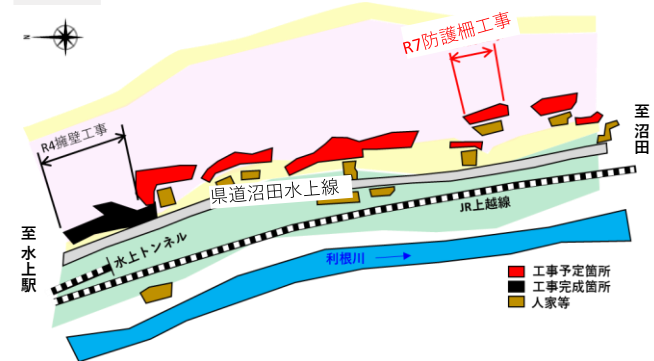
事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
被害を受けるおそれのある人家	11戸
被害を受けるおそれのある重要交通網	2路線 (県道沼田水上線、JR上越線)



実施後(目標)
0戸
0路線

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は、防護柵工事を実施します。



工事箇所状況